

不動產業界情報紙

発行／第三企画株式会社
発行責任者／久米信廣
編集者／牧田司

3年前は小笠原が快投のケンが圧勝

今年は互角

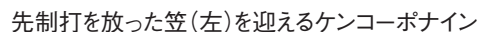
レーティングはこれまでケンコポーは86、リパークは83としてきたが、後半戦の戦いぶりからケンコポーは据え置き、リパークは85に引き上げた。ケンが1点上位と見たのは、やはり投手力の差だ。

ケンの小笠原はプロ野球で言えばダルビッシュかマーくん。フィールディングにはやや不安はあるが、球威、コントロールとも申し分ない。ストリートには絶対的な自信

貢献度＝安打数と四死球、犠打、犠飛を加えた数を打席数で割ったもの。高い数値ほどチームに貢献している

リパーク 投手個人成績						
	投球回	安打	三振	四球	自責点	防御率
北 地	17	17	9	6	7	3.71
東	13	6	11	6	2	1.38
平 林	5	4	4	3	0	0.00
チーム	35	27	24	15	9	2.31

率0・217を示すように心もとない。唯一、頼りになるのは矢澤だ。打率0・600をマーク。選球眼、走力もよく、出塁率は0・733で出塁すると2盗、3盗し、相手をかき回す。新婚・大原も準決勝戦



準々決勝戦で大勝したケンコーポナイン

3年前の11月20日に行なわれた決勝戦も同一カードだった。この試合は、ケンの小笠原投手が

20 回大会決勝戦 リプレイ

◇平成20年11月20日

ケンコーポ

$$\begin{array}{r} 14212 \\ \underline{10} \end{array}$$
$$\begin{array}{r} 0 \\ 0 \\ 0 \\ 0 \\ 1 \\ 0 \\ \hline 1 \end{array}$$

11

でも本塁打を放たが、それでも打率は0・250。勝負強さが売りの笠も今季はわずか1安打。チームは完全に小笠原におんぶに抱っこ状態だ。

それでも勝ちあがつてきたのは、ここぞというときの集中力だ。1点をもぎ取る野球を知っている。

対するリパークも戦力

ての準優勝投手で、三井不動産販売リアルプランから異動してきた北地が前半戦を投げ、後半戦は三井不販のエース東がほぼ完璧な投球を見せ、「東北コンビ」を実現させた。東は、制球難を克服し、変化球も決まるようになってきた。冷静に投げれば、貧打のケンを牛耳るか。打線は、明らかにケンを

0・291。主軸の山下、北地ら3割打者が5人。ただ、相手が小笠原で果たしてどこまで打てるか。守りも堅い。タイセイハウジー戦では再三の好守で東を盛り立てた。

4年前にドームに初進出したときは、みんな舞い上がってケンに惨敗しているが、その借りを返すチャンス十分と見た。

5回を1安打1失点に抑え圧勝。初回到先頭の牛澤が死球で出塁し、2盗を決めたあと4番笠が先制打を放った。

その後も毎回のよう
に得点を重ね、6回
まで大量得点を挙げた。

小笠原投手は、変化球のコントロールに苦しみながら球威のあるストリートが決まり、四球と暴投による1失点に抑え

た。リパークは完敗。エース北地が普段の投球にはほど遠く、リズムに乗れなかった。安打も最終回北地が3塁打を放ったのみだった。

○田辺監督 今日のみん

な打ちましたね。試合間隔が開いていた分、エネルギーが溜まっていた

●森下監督 今年は胸を

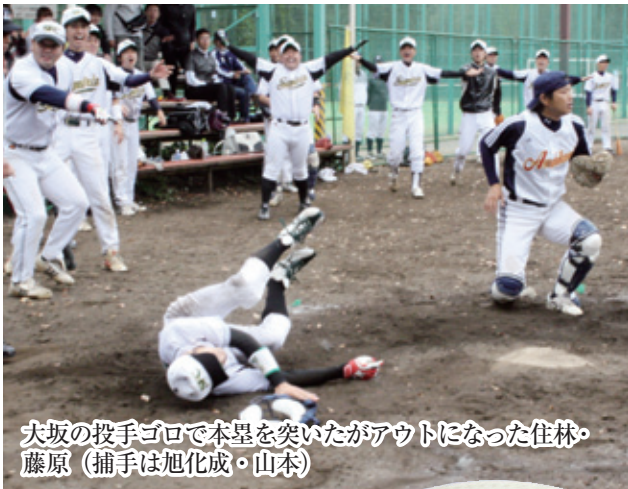
借りるつもりでしたが
完敗でしたね。力不足。来
年リベンジしたい

水曜決勝は 旭化成ホームズーリスト

日曜決勝は ケンコーポ-三井不販リパーク



決勝進出を決め森下総監督を胴上げするリパークナイン



大坂の投手ゴロで本塁を突いたがアウトになった住林・藤原(捕手は旭化成・山本)

熱闘

RBA

105

試合

3年ぶりの決勝進出を四死球を出さなかった。貧乏打は解消されていなかったが、運に恵まれた。昨年の優勝チーム・東電不動産がしたたかさを示した。リパークは、最初から意気込みが違った。リアルプ予選で敗退するなど、目の前に復帰し、三井不販の力も幸いした。エース小笠原エースだった東との、東が抜群の安定感を示し、北「コンビが実現。打線準決勝戦以外はほとんども若手中心に機能した。

日曜ブロック 回顧

「東北」コンビのリパークは互角

旭化成は8年連続で決勝目で37連勝を大会新勝進出を決めたが、予選記録の10本塁打というおで6年ぶりに敗れる波乱。まけ付きで飾った試合のちもあつた。大会参加100週、対オープンハウス戦

水曜ブロック 回顧

4年前の借りを返すかリスト

第23回RBA野球大会は各ブロック優勝戦と総合優勝戦を残しほぼ終了した。試合数は105試合に上った。決勝戦は、水曜が旭化成ホームズーリスト、日曜がケンコーポレーションー三井不動産販売リパーク。旭化成は8年連続13度目、リストは4年ぶり5度目、ケンコーポは3年ぶり12度目、リパークは3年ぶり2度目の出場。総合優勝戦は来年3月以降に東京ドームで行なわれる。

3年前は決勝戦でケンコーポに準決勝で敗れたボラスは、ベテラン成シフは健闘はしたが、信



ケンコーポ小笠原投手

し、逆に成田一人に頼らざるを得ない投手力に泣いた。高齡化対策も必要だ。リパークに準決勝で敗れたタイセイ・ハウジーは、主砲の千葉英が欠場したことも響いたが、打線は水もの。やはり弱投の解消が課題だ。打線は迫力がある。来年は社会人経験者が加入するという。

で4ー5のまさかの延長。打線ではRBA屈指のサヨナラ負けを喫した。好打者・北寒寺が大活躍。その後は順当に勝ちあしたほか、木下、深海、青がったが、これまでほとんど木快など若手も好成績ど失点することなどなかつを残した。たエース今野が4失点し、4年前に対決したリスト

旭化成は8年連続で決勝目で37連勝を大会新勝進出を決めたが、予選記録の10本塁打というおで6年ぶりに敗れる波乱。まけ付きで飾った試合のちもあつた。大会参加100週、対オープンハウス戦

4年前の借りを返すかリスト



リスト八幡投手

がんばろう日本 第23回RBA野球大会を振り返って

決勝T	
旭化成ホームズ	00000010
三井不販リパーク	00000021
ケンコーポ	00000021
タイセイ・ハウジー	00000021
ボラス	13320X91

準々決勝	
旭化成ホームズ	00000010
三井不販リパーク	00000011
ケンコーポ	00000011
タイセイ・ハウジー	00000011
ボラス	00000011

準決勝	
旭化成ホームズ	00000010
三井不販リパーク	00000010
ケンコーポ	00000010
タイセイ・ハウジー	00000010
ボラス	00000010

3年前は決勝戦でケンコーポに準決勝で敗れたボラスは、ベテラン成シフは健闘はしたが、信

し、逆に成田一人に頼らざるを得ない投手力に泣いた。高齡化対策も必要だ。リパークに準決勝で敗れたタイセイ・ハウジーは、主砲の千葉英が欠場したことも響いたが、打線は水もの。やはり弱投の解消が課題だ。打線は迫力がある。来年は社会人経験者が加入するという。

旭化成は8年連続で決勝目で37連勝を大会新勝進出を決めたが、予選記録の10本塁打というおで6年ぶりに敗れる波乱。まけ付きで飾った試合のちもあつた。大会参加100週、対オープンハウス戦

旭化成は8年連続で決勝目で37連勝を大会新勝進出を決めたが、予選記録の10本塁打というおで6年ぶりに敗れる波乱。まけ付きで飾った試合のちもあつた。大会参加100週、対オープンハウス戦

旭化成は8年連続で決勝目で37連勝を大会新勝進出を決めたが、予選記録の10本塁打というおで6年ぶりに敗れる波乱。まけ付きで飾った試合のちもあつた。大会参加100週、対オープンハウス戦

旭化成は8年連続で決勝目で37連勝を大会新勝進出を決めたが、予選記録の10本塁打というおで6年ぶりに敗れる波乱。まけ付きで飾った試合のちもあつた。大会参加100週、対オープンハウス戦

旭化成は8年連続で決勝目で37連勝を大会新勝進出を決めたが、予選記録の10本塁打というおで6年ぶりに敗れる波乱。まけ付きで飾った試合のちもあつた。大会参加100週、対オープンハウス戦

旭化成は8年連続で決勝目で37連勝を大会新勝進出を決めたが、予選記録の10本塁打というおで6年ぶりに敗れる波乱。まけ付きで飾った試合のちもあつた。大会参加100週、対オープンハウス戦

旭化成は8年連続で決勝目で37連勝を大会新勝進出を決めたが、予選記録の10本塁打というおで6年ぶりに敗れる波乱。まけ付きで飾った試合のちもあつた。大会参加100週、対オープンハウス戦

旭化成は8年連続で決勝目で37連勝を大会新勝進出を決めたが、予選記録の10本塁打というおで6年ぶりに敗れる波乱。まけ付きで飾った試合のちもあつた。大会参加100週、対オープンハウス戦

旭化成は8年連続で決勝目で37連勝を大会新勝進出を決めたが、予選記録の10本塁打というおで6年ぶりに敗れる波乱。まけ付きで飾った試合のちもあつた。大会参加100週、対オープンハウス戦

旭化成は8年連続で決勝目で37連勝を大会新勝進出を決めたが、予選記録の10本塁打というおで6年ぶりに敗れる波乱。まけ付きで飾った試合のちもあつた。大会参加100週、対オープンハウス戦

旭化成は8年連続で決勝目で37連勝を大会新勝進出を決めたが、予選記録の10本塁打というおで6年ぶりに敗れる波乱。まけ付きで飾った試合のちもあつた。大会参加100週、対オープンハウス戦

旭化成は8年連続で決勝目で37連勝を大会新勝進出を決めたが、予選記録の10本塁打というおで6年ぶりに敗れる波乱。まけ付きで飾った試合のちもあつた。大会参加100週、対オープンハウス戦

旭化成は8年連続で決勝目で37連勝を大会新勝進出を決めたが、予選記録の10本塁打というおで6年ぶりに敗れる波乱。まけ付きで飾った試合のちもあつた。大会参加100週、対オープンハウス戦

旭化成は8年連続で決勝目で37連勝を大会新勝進出を決めたが、予選記録の10本塁打というおで6年ぶりに敗れる波乱。まけ付きで飾った試合のちもあつた。大会参加100週、対オープンハウス戦

旭化成は8年連続で決勝目で37連勝を大会新勝進出を決めたが、予選記録の10本塁打というおで6年ぶりに敗れる波乱。まけ付きで飾った試合のちもあつた。大会参加100週、対オープンハウス戦

旭化成は8年連続で決勝目で37連勝を大会新勝進出を決めたが、予選記録の10本塁打というおで6年ぶりに敗れる波乱。まけ付きで飾った試合のちもあつた。大会参加100週、対オープンハウス戦

旭化成は8年連続で決勝目で37連勝を大会新勝進出を決めたが、予選記録の10本塁打というおで6年ぶりに敗れる波乱。まけ付きで飾った試合のちもあつた。大会参加100週、対オープンハウス戦

旭化成は8年連続で決勝目で37連勝を大会新勝進出を決めたが、予選記録の10本塁打というおで6年ぶりに敗れる波乱。まけ付きで飾った試合のちもあつた。大会参加100週、対オープンハウス戦

旭化成は8年連続で決勝目で37連勝を大会新勝進出を決めたが、予選記録の10本塁打というおで6年ぶりに敗れる波乱。まけ付きで飾った試合のちもあつた。大会参加100週、対オープンハウス戦